

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年6月1日 至 令和4年5月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 北斗大洋会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人

☐ 出資額限度法人      ☐ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町宇久井7 1 4 番地3

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成13年6月1日

(4) 設立登記年月日 平成13年6月1日

(5) 役員及び評議員

[illegible]

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
介護老人 保健施設	介護老人保健施設ル ピナス	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町宇久 井714番地3	入所定員 100名 (内認知症専門棟40名) 通所定員 40名/日
診療所	クリニッカルピナス	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町宇久 井714番地3	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
居宅介護支援事業所ルピナス	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 宇久井714番地3	
訪問看護ステーションすずらん	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 宇久井714番地3	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は議決又は同意した事項

令和 4年 7月21日 第21期決算承認の件

第22期予算承認の件

借入金最高限度額決定の件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法 人 名 医療法人 北斗大洋会

所 在 地 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町宇久井714-3

## 貸 借 対 照 表

(令和4年5月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	344,292	I 流動負債	53,569
現金及び預金	149,341	短期借入金	0
事業未収金	83,979	未払金	49,273
有価証券	0	未払法人税等	691
たな卸資産	895	未払消費税等	1,033
前渡金	0	預り金	2,571
前払費用	0	その他の流動負債	
短期貸付金	110,076		
その他の流動資産	0		
II 固定資産	562,430		
1 有形固定資産	540,692	II 固定負債	430,930
建物	217,315	長期借入金	430,930
建物附属設備	26,458	その他の固定負債	0
構築物	2,227		
医療用器械備品	4,930		
その他の器械備品	48		
土地	289,582		
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	129		
2 無形固定資産	478		
借地権	0	負債合計	484,499
ソフトウェア	478		
その他の無形固定資産	0	純資産の部	
3 その他の資産	21,259	科 目	金 額
敷金	150	I 資本金	150,000
その他の固定資産	21,109	II 資本剰余金	50,000
		III 利益剰余金	222,223
		繰越利益剰余金	222,223
		IV 評価・換算差額等	0
		その他有価証券評価差額金	0
		繰延ヘッジ損益	0
		純資産合計	422,223
資産合計	906,722	負債・純資産合計	906,722

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式4-1

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人 北斗大洋会

所 在 地 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町宇久井714-3

## 損 益 計 算 書

(自 令和3年6月1日 至 令和4年5月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		571,364
2 事業費用		
(1)事業費	539,390	539,390
(2)本部費		
本来業務事業利益		31,974
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		31,974
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益	1,659	1,659
III 事業外費用		
支払利息	3,941	3,941
その他の事業外費用		
経常利益		29,692
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		0
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		29,692
法人税・住民税及び事業税		4,693
法人税等調整額		
当期純利益		24,999

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式2

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人 北斗大洋会

所 在 地 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町字久井714-3

## 財 産 目 録

(令和4年5月31日現在)

1. 資 産 額	906,722 千円
2. 負 債 額	484,499 千円
3. 純 資 産 額	422,223 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	344,292
B 固 定 資 産	562,430
C 資 産 合 計 (A+B)	906,722
D 負 債 合 計	484,499
E 純 資 産 (C-D)	422,223

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )建 物 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

法人名 医療法人 北斗大洋会

所在地 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町字久井714-3

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高
取引実績なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高
取引実績なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式 5

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 北斗大洋会

理事長 尾崎 宜洋 殿

私は、医療法人北斗大洋会の令和3年会計年度（令和3年6月1日から令和4年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年7月21日

医療法人 北斗大洋会

監事

吉井 雅晴